

校長室通信

平成24年度 第22号

下野市立南河内第二中学校

発行者 横島 清

H24. 12. 18

1 授業参観・保護者会・学年PTA開催

8日(土)には、年末のお忙しい中、今年度3回目となる授業参観にお越しいただきありがとうございます。今回は、土曜日開催ということもあり、お父さんの参観が目立ち、その分全体としても非常に多くの保護者の方々に参観していただきました。生徒達の成長にとっては、できるだけ多くの保護者・地域の方々に接していただくことが一番良いと思います。今後とも、学校へ足をお運びください。

2 新入生説明会開催

11日(火)には、小学校6年生とその保護者対象に新入生説明会を実施しました。今回より、中学校での実施となり、歌のプレゼント、全体説明、授業参観、部活動説明と、2年生が中心となり活躍してくれました。学校まで引率していただくなど、小学校の先生方にも大変お世話になりました。

3 授業研究会開催

今年度3回目となる授業研究会を12日(水)に実施しました。今回は、1年4組英語、1年5組数学、2年5組社会の授業を公開し、近隣中学校の教員や宇大院生など約20名の参加をいただき、熱心な討論が繰り広げられました。宇都宮大学の4名の先生にもお越しいただき、指導助言をいただきました。授業に取り組んだ3クラスの生徒の皆さんに感謝すると共に、参会した教職員の資質の向上を願っています。

〔保護者からの学校評価について3〕

《 7 読書 》

Q ; ご意見の要約

- ・朝読書の時間をあと5分長くしていただけると良い。
- ・図書館利用については時間的に難しいらしく、なかなか足が向かないようです。

A ; お答え

読書は各方面の知識が得られ、幅広い人間形成に重要な働きをしています。現在本校では、朝の10分を毎日読書に当てていますが、現在の日課の中では、この10分を毎日続けることがベストだと考えます。また、図書館利用については、利用が多くなるよう委員会活動の活性化などを図っていきたいと思います。



《 8 いじめ 》

Q ; ご意見の要約

- ・いじめに関して、地域の人々、保護者、学校が意見を交換する場があっても良いのではないのでしょうか。
- ・いじめは、学校の先生だけで解決できる簡単な問題でなく、家庭や地域を子どもの心が鏡のように捉えて、大人達をそのまま映して起こるように感じます。

A ; お答え

いじめは、現在の学校教育の中で深刻な問題です。本校では、いじめゼロを目指していきます。いじめに関するアンケート、相談活動の充実、カウンセラーの配置や相談員の充実などを含め、生徒の過ごしやすい学校環境整備に努めていきます。学校・家庭・地域が一体となって取り組む問題ですのでご意見のような場の設定ができるか探っていききたいと思います。

《 9 福祉活動 》

Q ; ご意見の要約

- ・募金やベルマークを持って行かないと先生に怒られるという表現を子どもがしました。
- ・ベルマークやペットボトル回収、募金などは、競争ではなくやっていただきたい。
- ・昨年、クラスごとの個数競争はしないという事になったのに、また、今年度も行われている。
- ・二中祭前のペットボトル回収の仕方に配慮が欲しかった。

A ; お答え

福祉活動については、本人の自主性や主体性に任される活動ですので、競争をあおることはしてはいいけないと思いますし、持参しないと叱られることはあってはならないことです。14日のペットボトル回収より、順位付けは行わないようにしました。また、二中祭時の回収については、回収方法が事前に正しく伝わらなかったことにお詫びをすると共に今後改善するよう努力いたします。



《 10 学校・設備・給食 》

Q ; ご意見の要約

- ・基本的には、とても良い雰囲気の中で、子どもも楽しいと言っており、先生方のご苦勞に感謝しています。
- ・いつ行っても先生方が本当に全員爽やかにあいさつしてくれ感謝です。
- ・衣替えは、もう少し移行期間を長くして生徒の判断で着用できたらいと思います。
- ・生徒が猛暑・酷暑の中、制服の下に体操着を着ている点について学校全体で指導してくれたのでしょうか。
- ・学校の時計を正しい時刻に合わせて欲しい。
- ・学校全体での活動は全体で同じようになされているが、学級単位の活動では担任の指導に差がある。
- ・給食に関しては、量が少ないようです。もっと食べたいそうです。
- ・給食がとてもおいしいと喜んでます。デザートやセレクトなど回数の多さにも感謝しています。
- ・給食に関して、子どもは余りおいしくないと言っています。
- ・給食の試食を、保護者にしていただけませんか。

A ; お答え

アンケート結果からも、大多数の生徒にとって楽しく過ごしやすい環境となっています。今後も、職員一丸となって生徒の安全安心に尽力していきます。また、爽やかなあいさつは、職員が先頭に立ち実践していきたいと思っております。

衣替えについては、期日前1週間、期日後2週間の衣替え移行期間としました。また、その前後においても、生徒の体調に応じて自主的に調整することを認めています。下着の着用については、指導をしていますが徹底できていないのも事実です。夏の時期は、暑さ対策として1校時から半袖体育着とハーフパンツでの授業や、6月からは水筒の持参などの対応をしました。

校内の時計については、職員室の親時計による集中管理となっています。築19年を経て、すべての時計が同時刻を指すことが難しくなっています。長期休業中などに、一つ一つ調整して、できるだけ正しい時刻が示せるように努力いたします。

職員の指導力の格差については、各種校内外研修を受講したり、学年での打ち合わせを密にしたりして、基本的な部分についてはできるだけ格差がないように努めていきたいと思っております。

給食については、栄養と健康を考え、一人あたりのカロリー総量、塩分量が決まっており、その範囲内での調理となっています。従って、一般の食堂などと比べるとかなりの薄味となっている事をご理解ください。保護者による給食の試食については、検討課題とさせていただきます。

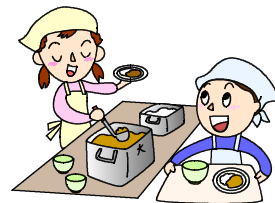
《 11 PTA 》

Q ; ご意見の要約

- ・PTA役員をどのお子様かで1回は経験して欲しい。
- ・前年度の反省が生かせるようにして欲しい。

A ; お答え

本校のPTAは、自主的運営による素晴らしいPTAだと感じています。保護者会でも会長さんから話があったように、ぜひ本部や学年への積極的な参加をお願いします。また、前年度の反省を生かす点については引継ぎがきちんとできるようにお願いしたいと思います。



《 12 その他 》

Q ; ご意見の要約

- ・生活ノートの叱咤激励にはいつも感謝しています。
- ・毎年アンケートに答えられないことがあって、もう少し考えて欲しい。
- ・子どもが学校でのことを余り話さないの、アンケートで回答できないものがあった。
- ・保護者に遠慮なく堂々と教育方針を貫いて欲しい。
- ・防犯のため、懐中電灯やスプレー缶などの携帯を許可していただくことはできないのでしょうか。
- ・明るく元気にきちんとあいさつができる学校に。
- ・学校の様子が余り分からない。
- ・生徒自身の成長しようとする力を信じて支えてやって欲しい。
- ・一人一人の生徒にどんなことでも良いから、リーダーになる経験をさせて欲しい。
- ・個人の性格、個性をもう少し認めてもらいたい。
- ・未熟さはあるけれど、人格を持った一人の人間として、ていねいに接していただきたい。
- ・二中学生のあいさつは学校ではよいが外ではまだまだ。校外でもできるようにして欲しい。



A ; お答え

アンケート項目については、ここ数年、前年度との比較を見るため同じ内容項目で実施してきました。しかし、ご指摘のように改善の必要もあるかと思っておりますので、次年度においては検討して臨みたいと思っております。防犯については、生徒の安全安心の確保の立場から何らかのアクションが必要かと思っております。学校として強く指導はしていませんが、安全確保の面から防犯ブザーなどの携行は問題がありません。

生徒の健全な成長のために、心を育てる活動や各場面に於いてのリーダー体験は大切な要素だと思っております。また、個を認め育てる接し方も教育の重要な要素です。あいさつについては、いつでも何処でも誰とでも何度でもという指導をしています。学校でのあいさつについては、多くの生徒がよい状態であり、確かに校外ではまだまだです。学校と家庭・地域で連携して指導していきましょう。